

北 北っ子だより

【学校の教育目標】
 「豊かな心を持ち、意欲をもって生きる子供の育成」
 [やる気] 自ら進んで学習する子供
 [思いやり] 明るく思いやりのある子供
 [元 気] 心身ともにたくましい子供

やる気

思いやり

11/2(土) 学習発表会

元気

保護者の皆様には、学年ごとの入替制等にご協力いただき、ありがとうございました。子供たちは、緊張しながらも、大勢の観客の前で練習の成果を発揮しようと頑張っていました。どの学年の発表も日頃の学習の成果を発揮した演目で、会場を感動の渦に巻き込んでいました。ますます「自分大好き 友達大好き 学校大好き」な子供たちになりました。



11月後半～12月の主な予定



日	曜	学校行事
18	月	外国語
19	火	教育相談(柳原・野町) 40分授業 6年アルバム撮影
20	水	SC相談日 5年工場見学 外国語活動 委員会活動(反省)
21	木	秋と遊ぼう集会(1年幼保小交流) 外国語 教育相談(杉・二・大・橋・中塚・大島新)
22	金	外国語 外国語指導 読み聞かせ(1~4年) SSW相談日 40分授業 教育相談(中新・稲・稲新・橋・四・七・ 金・宮・宮新・法)
23	土	【祝】勤労感謝の日
24	日	
25	月	5年給食室当番 避難訓練
26	火	4年福祉体験(3,4限) 5年みそづくり(10:30~) なかよし長縄(のびのび)
27	水	SC相談日 外国語活動 257活動(年度最終)
28	木	なかよし長縄(本番:のびのび) 外国語
29	金	外国語 外国語活動 4年プログラミング 1,2年ブレイリーダー(2限:2年 3限:1年) 6年台湾交流(3限) SSW相談日 親子読書
30	土	もちつき会

2学期
(漢字・計算大会)
学習のまとめ週間



日	曜	学校行事
1	日	
2	月	振替休業 集金引落日
3	火	なかよし班新そうじ 代表委員会(昼)
4	水	SC相談日
5	木	ざわやか集会 4年夢の音楽教室(3限)
6	金	外国語指導 SSW相談日 読み聞かせ(1~4年)
7	土	
8	日	
9	月	かがやき教室(音楽) 4年音楽教室(琴) 器械体操 高橋先生 (1限4年、2限3年、3限5年)
10	火	
11	水	1,2年ブレイリーダー(2限2年、3限1年) 外国語活動 器械体操 高橋先生(1限3年、4限6年)
12	木	ジャンボカルタ製作(のびのび) 外国語 辻ざん毛筆教室2限3の1 3限4年
13	金	SSW相談日10:00~12:00 器械体操 高橋先生 (1限4年、2限3年、3限5年、4限6年) 外国語 外国語活動
14	土	
15	日	



短縮授業週間

北っ子広場

～1年生～

今月の親子読書では、家の人に読んであげた人が12人と多かったです。国語での学習を生かして、せりふを工夫して読んでいる人もいます。休み時間に自主的に本を借りに行ったり、面白そうな本を見つけ出したりと、子供たちの本への関心が高まっているのをとても感じます。



～2年生～

生活科「つくって あそぼう うごく おもちゃ」の学習で、空き缶やペットボトル、紙コップ等の使い、ゴムや風で動く楽しいおもちゃをつくっています。つくり方を教え合ったり、動かし方のコツや遊び方（ルールや環境）を工夫したりしながら、どんどんおもちゃが進化しています。近いうちに、1年生を『うごくおもちゃランド』に招待する計画も進んでいます。



～3年生～

3年生は科学の時間で、探究的な学習に取り組んでいます。子供たちは、生活をとおして疑問に思ったことから課題を見付け、グループで友達の課題にアドバイスをしながら自らの課題を見直しました。ここではクラス会議で培った、友達の考えを自分事として捉え、寄り添いながら一緒に考える力を発揮することができました。

これから一人一人の課題に取り組んでいきます。失敗や成功を重ねながら、成長を遂げていく姿が楽しみです。



～4年生～

滑川市社会福祉協議会・滑川市ボランティアセンター主催による福祉教育の一環で出前講座を受けています。10月中は3回受講し、ますます福祉に興味をもってきているようです。むずかしい福祉用語を理解し、どのようなサービスが必要なのか、そして自分に何ができるのかを体験を通して身に付けています。将来、この子供たちが福祉関係でのリーダーになっていく予感がして、頼もしく感じています。



～5年生～

3年前から取り組んでいるクラス会議。今年も学級をよりよくするための議題や個人の悩みの議題を取り上げ話し合っています。2学期始めに「学級をもっとよりよくするためにはみんなで何を頑張るとよいか」を話し合いました。言葉遣いや挨拶、忘れ物をしないこと、思いやりをもった言動を意識すること、自分たちで考えて行動すること等が決まり、取り組んでいます。一人一人のちょっとした意識が学級をよりよくすることに結び付くことを少しずつ子供たちが感じています。

～6年生～

国語科の学習では「文章を推敲しよう」を行いました。「相手に伝わりやすくする」という視点でグループごとに話し合いながら自分で書いた文章を整えました。文章の構成に気を付けることや具体的に書くこと、文と文のつながりに気を付けること等を意識することで、初めに書いた文章と比べてとても読みやすい文章にすることができました。卒業文集等を書くときには、書きっぱなしではなく、書いた文章を読み直しながら相手に伝わりやすい文章を意識して取り組んでほしいです。